

取扱説明書 GP101・GP101L・GP102K

エアリーベッター

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

●はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



警告

- ・本製品は自動車整備士資格を有する方がご使用下さい。自動車整備士資格をお持ちでない方は使用しないで下さい。
- ・修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・作業方法は整備書等を確認しよく理解して下さい。作業方法が不明な場合は使用しないで下さい。
- ・本製品はリベット作業に使用します。本来の用途以外では使用しないで下さい。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・本製品は、アルミニウム・スチール・ステンレス製のフランジ・シャフトを使用したリベット用です。
- ・本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用して下さい。
- ・ノーズピース等を交換する場合は必ずエアーが接続されていない状態で作業してください。



注意

- ・必ずエアーコンプレッサーから供給される圧縮空気を使用して下さい。高圧ガス、プロパンガスは本製品が爆発する恐れがありますので、絶対に使用しないで下さい。
- ・使用空気圧0.8 MPa以下で使用して下さい。使用空気圧を超えて使用すると破損の原因になります。
- ・エアーコンプレッサーに水が溜まった状態で使用しないで下さい。水抜きをして清潔で乾燥した圧縮空気を使用して下さい。
- ・エアーホースに損傷、異常が見られる場合は使用しないで下さい。
- ・作業時は必ずセーフティーキャップを取付けて作業してください。
- ・使用前、使用後は必ずエアーツールオイルをカプラーより適量注入してください。

各種名称及び仕様

GP101

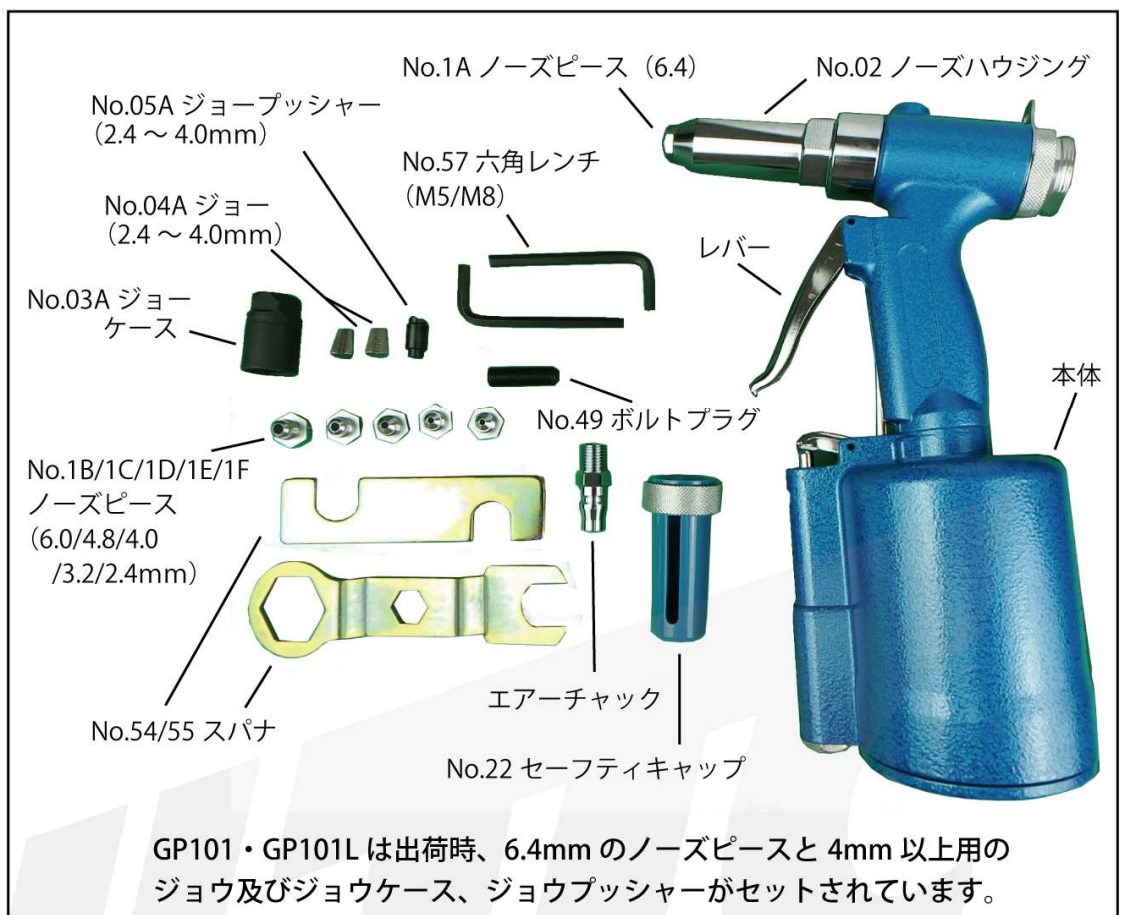
能力：2.4・3.2・4.0
 ・4.8・6.0・6.4
 引込力：1600 kg /f
 ストローク：14mm
 ノズル長さ：80mm
 本体重量：1.85 kg
 使用空気圧：0.64Mpa

GP101L

能力：2.4・3.2・4.0
 ・4.8・6.0・6.4
 引込力：1600kg/f
 ストローク：14mm
 ノズル長：180mm
 本体重量：2.1kg
 使用空気圧：0.64Mpa

GP102K

能力：2.4・3.2・4.0・4.8
 引込力：1045 kg /f
 ノズル長：70mm
 本体重量：1.56 kg
 使用空気圧：0.64Mpa
 ストローク：11mm



GP101・GP101L は出荷時、6.4mm のノーズピースと 4mm 以上用の
 ジョウ及びジョウケース、ジョウプッシャーがセットされています。

● ご使用になる前に・・・

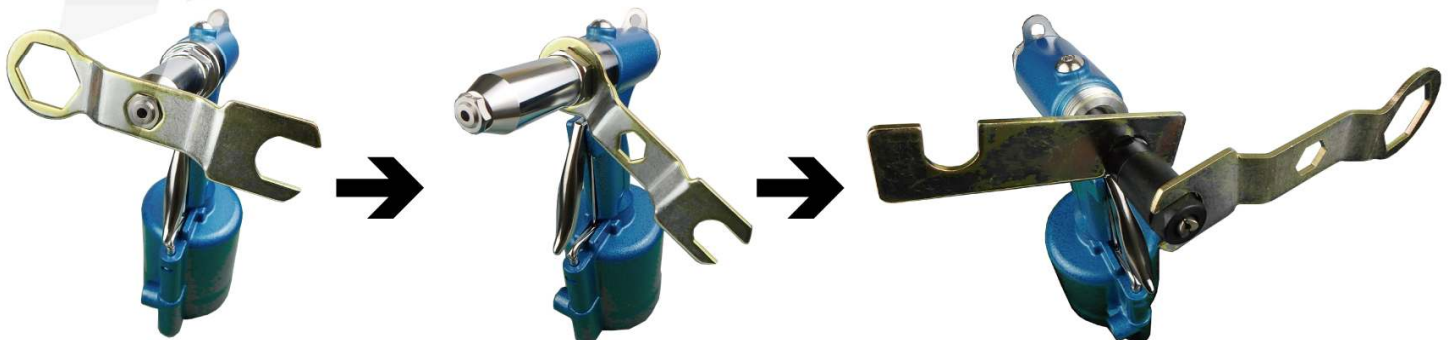
エアーチャックにシールテープ (別売) を時計回りに
 巻きつけ、エアーインレットに取り付けて下さい。【写真1】
 使用するリベットのサイズに合ったノーズピースとジョウ及びジョウケース、
 ジョウプッシャーに交換して下さい。
 サイズが合わない時は、リベットのカシメやリベットシャフトの切断が出来ません。
 必ずサイズに合うものに交換して下さい。

【写真1】



付属パーツの組合せを変更して御使用ください。
 Item NO, 03A ジョウケース (2.4 ~ 4.0mm) 用
 Item NO, 04A ジョウ (2.4 ~ 4.0mm) 用
 Item NO, 05A ジョウプッシャー (2.4 ~ 4.0mm) 用
 に付け替えて 1D ~ 1F のノーズピースをご使用のサイズに合わせて付け替えてご使用下さい。
 (Item NO に付きましては、別紙パーツリストをご参考にしてください)
 ※ GP102K の場合ノーズピースのみ交換となります。(2.4mm、3.2mm、4.0mm、4.8mm)

● ノーズピース及びジョウ、ジョウプッシャー、ジョウケースの交換方法

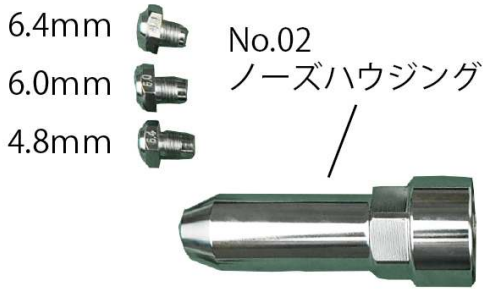


1. No.54/55 スパナを使用してノーズピースを取外します。
 次にノーズハウジングを外します。

2. スパナを使用して先端の
 ジョウケースを取外します。

●使用するリベッターのサイズに合わせて組み合わせてください。

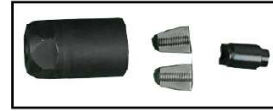
No.1A/1B/1C
ノーズピース



ジョーケース・ジョー
ジョープッシャー
No.03/04/05
(4.8 ~ 6.4mm用)



スプリング



ジョーケース・ジョー
ジョープッシャー
No.03A/04A/05A
(2.4 ~ 4.0mm用)



No.1D/1E/1F
ノーズピース



ジョー歯部 ジョー背部

※ジョーは消耗品です。
歯部の溝の磨耗、金属粉
が詰まると滑って
リベットが出来ない
場合があります。
定期的に清掃又は
交換してください。

※ジョーとジョープッシャーのテーパ
部分が合うように組み付けてください。
ジョー背部にはオイルを注入してから
組み付けてください。
組合せが合っていない場合正常に
リベットが出来ません。

※ジョー交換時及びメンテナンス後にジョーケースの全長調整をして下さい。

GP101 は 74mm までにして下さい。

GP101L は 195mm にして下さい。



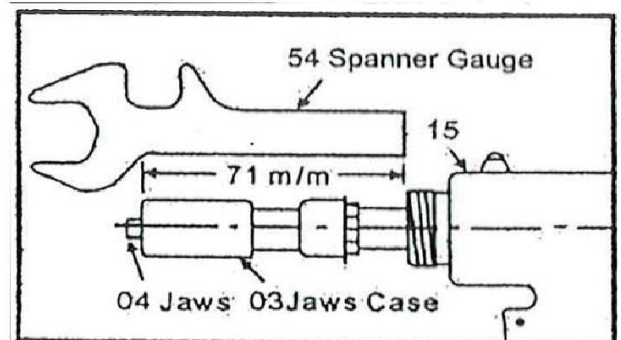
GP101・GP101L ジョーケースの全長調整
リベッター本体よりジョーケース先端までの長さを
GP101 は 74mm までにして下さい。
GP101L は 195mm にして下さい。
GP101・GP101L はジョー、ジョーケース、
ジョープッシャーが2種類あります。
使用するリベットに応じて交換して下さい。

例：GP102K の場合

GP102K ジョーケースの全長調整

リベッター本体よりジョーケース先端までの長さを
71mm までにして下さい。

右図のように、
付属品の 54 番 スパナゲージで
サイズの確認ができます。



< 全長調整方法 >

ジョウケースのナット①②を緩めて適正な位置に変更してください。

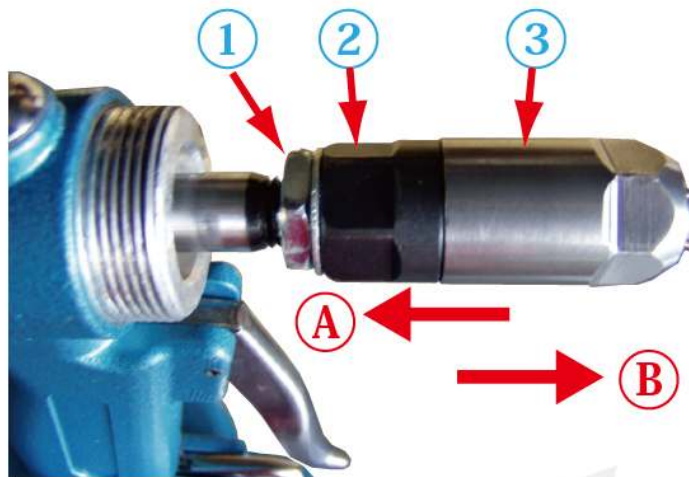
No.02 ノーズハウジングを取り付けると、ジョウの開き幅が変わります。

微調整をする場合

A 側よりに全長を短くするとジョウの開き幅が小さくなります。

B 側よりに全長を長くするとジョウの開き幅が大きくなります。

調整は、2～3mm ずつ調整して作動確認して下さい。



● リベッティング作業時の使用方法

本体にセーフティキャップを取付けて、エアーコンプレッサーからのエアーを接続して使用して下さい。使用空気圧は 0.64Mpa の範囲で使用して下さい。

高すぎたり低すぎたりすると、各部の破損、及びリベットシャフトの切断が出来ない場合があります。

ノーズピースにリベットのシャフトを差込み、締結する箇所にリベットを挿入し、本体を両手でしっかりと保持して慎重にレバーを引いてリベットをカシメて下さい。

リベットのカシメが終わりましたら、セーフティーキャップに切断したシャフトが排出されます。

● メンテナンス

使用前、使用後はエアーツールオイルを適量エアカプラから注入して下さい。

ジョーの歯部の溝に金属粉等が留まると正常に作動しない場合があるので定期的に清掃して下さい。

< 作動油の補給・入れ換え >

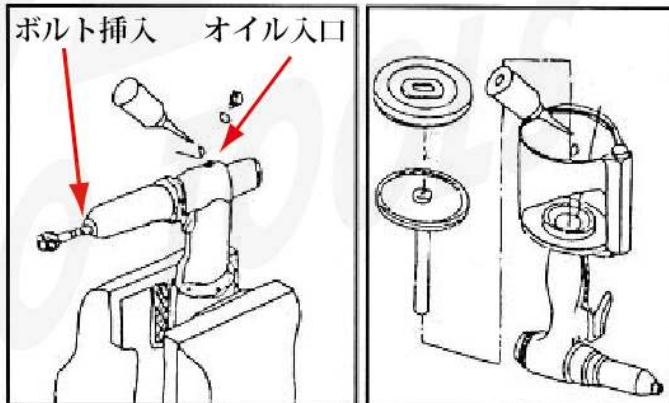
この作業を行う時は、必ずフレームヘッド部（プラグパーツ、Oリング）を本体から取り外します。

先端のノーズピースを取り外します。

付属のパーツ NO.49 のボルトを先端に挿入して下さい。

オイル入り口からの補給をして下さい。

作動油補給の時期に付きましては、ピストンのストロークが 1 mm 以上減少した時に行ってください。



トラブルシューティング (以下の問題が発生した場合安全の為有資格者が保守又は点検修理を行ってください。)

作動不良	原因	対策
リベットをつかまない	ジョーのサイズ違い。	使用するリベットに適合するノーズピース、ジョー、ジョーケースへ交換してください
リベットがつぶれない	ジョーケースの中が詰まっている。	ジョーケースを分解して詰まっている物をエアーガン等で清掃して各パーツにオイルを塗布してください。清掃しても直らない場合
リベットが切れない	ジョーの歯部の目詰まり	ジョーの歯部が磨耗している場合があります
リベットが詰まった	ジョーの磨耗等が考えられます。	ジョーを新品に交換してください。
リベッターの作動が遅い	使用空気圧が低い	コンプレッサーからの使用圧力を 0.64Mpa に設定してください。
又は力不足	作動油不足	作動油を補給してください。
	本体からエアー漏れ・オイル漏れ	お買い求めの販売店様へ修理依頼をお願い致します。